

R3年度 学校経営の重点化構想と評価

鹿沼市立池ノ森小学校

国への教育施策 栃木県教育振興基本計画2025 鹿沼市教育ビジョンⅡ期計画 鹿沼市学校教育の努力点	<p>【教育目標】</p> <p>☆基本目標 生き抜く力をもつ子 ～わくわくする学校～</p> <p>☆具体目標 学び合う子 よく聴き、よく考え、学びを深めていく子 やさしい子 他人の良さを認め、思いやりがあり、助け合える子 たくましい子 じょうぶな体をもち、気力にあふれ、最後までやりぬく子</p>	<p>【地域・保護者の実態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学区内は農地が多く、沼が点在し自然豊かな環境である。多くは農業を兼業し地域外に出て働いている。三世代家庭も多い。学校教育への関心が高く、教育活動に協力的である。 <p>【児童の実態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 素直で明るい子が多い。学習に対する取り組みもまじめである。少人数のため、学び合う力や競争心が育ちにくい面がある。健康面では、肥満傾向の児童が多い。 															
	<p>【めざす教職員像】 ～互いを尊重しながら他者とつながり、地域と関わり、主体的な学び手であり続ける～</p>	<p>【めざす学校像】 わくわくする学校 ～一人一人の良さや強みを發揮しながら、主体的に地域社会と関わり、様々な課題を解決していく～</p>															
	<p>育てたい資質・能力 課題発見力、共感力、コミュニケーション能力、実践力、創造力</p>																
<p>【学校経営の方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 生き抜く力を育む教育の推進（学力向上、心の教育、健康・体力の向上、危機回避能力の育成） 特別支援教育の充実（個に応じた学習支援、合理的配慮の推進） 地域と共にある学校づくりの推進（地域資源や地域の教育力を生かし、地域に根差した特色ある学校づくりの推進） やりがいのある職場づくり（同僚性の構築と授業力の向上、全職員による学校経営、得意分野の発揮、働き方改革） 																	
<p>【努力点と具体策】</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 確かな知恵づくり～学力向上に向けて</td> <td>2 優しさの心づくり～心の教育</td> <td>3 たくましい体づくり～健康・体力の向上、危機回避能力の育成</td> </tr> <tr> <td>(1) 学力の確実な定着 <ul style="list-style-type: none"> 学習時間の確保（始業・終業時刻を守る） 本時のねらいの明確化及び評価の工夫改善 主体的に学習に取り組む場面と活動時間の設定 体験学習の推進（ICT、地域学習・校外学習等） 読書の推進、図書館の活用 </td> <td>(1) 全校体制で育てる児童指導の推進 <ul style="list-style-type: none"> 学びに向かう集団としての学級づくりの推進 いじめ・問題行動等の早期発見・早期対応 </td> <td>(1) 体力づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 教科体育の充実（活動量確保と評価の工夫） 体力テストの課題に対する取組実践を通じた体力・運動能力の向上、運動習慣づくり 食に関する指導の推進（給食指導） </td> </tr> <tr> <td>(2) 個に応じた指導支援の工夫 <ul style="list-style-type: none"> 児童のニーズに応じた支援の工夫、合理的配慮の提供 特別支援教育コーディネーターを中心とした体制整備の推進 </td> <td>(2) 自他の大切さを認める人権教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> 児童の学びを尊重した授業づくり 人権感覚・人権意識の高揚 ICT活用に伴う情報モラル教育の推進 </td> <td>(2) 安全教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> 危機回避能力の育成 安全で安心な環境づくり（感染症対策、安全点検、通学路点検等） ICT活用に伴う情報モラル教育の徹底 </td> </tr> <tr> <td>(3) グローバル化に対応した英語教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> 英語コミュニケーション能力の向上 ALTの活用による授業の改善充実 </td> <td>(3) 道徳性を養う道徳教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> 「特別の教科 道徳」の授業を通した道徳性の育成 道徳教育推進教師を中心とした推進体制の整備 </td> <td>★児童アンケート「進んで運動し、体力をつけることができた」 肯定回答80%以上（年度末）</td> </tr> <tr> <td>★単元テスト80点以上が8割（毎学期） ★アンダー・アチーバー 0（年度末）</td> <td>★Q-U侵害得点 肯定回答20%未満（年2回）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			1 確かな知恵づくり～学力向上に向けて	2 優しさの心づくり～心の教育	3 たくましい体づくり～健康・体力の向上、危機回避能力の育成	(1) 学力の確実な定着 <ul style="list-style-type: none"> 学習時間の確保（始業・終業時刻を守る） 本時のねらいの明確化及び評価の工夫改善 主体的に学習に取り組む場面と活動時間の設定 体験学習の推進（ICT、地域学習・校外学習等） 読書の推進、図書館の活用 	(1) 全校体制で育てる児童指導の推進 <ul style="list-style-type: none"> 学びに向かう集団としての学級づくりの推進 いじめ・問題行動等の早期発見・早期対応 	(1) 体力づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 教科体育の充実（活動量確保と評価の工夫） 体力テストの課題に対する取組実践を通じた体力・運動能力の向上、運動習慣づくり 食に関する指導の推進（給食指導） 	(2) 個に応じた指導支援の工夫 <ul style="list-style-type: none"> 児童のニーズに応じた支援の工夫、合理的配慮の提供 特別支援教育コーディネーターを中心とした体制整備の推進 	(2) 自他の大切さを認める人権教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> 児童の学びを尊重した授業づくり 人権感覚・人権意識の高揚 ICT活用に伴う情報モラル教育の推進 	(2) 安全教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> 危機回避能力の育成 安全で安心な環境づくり（感染症対策、安全点検、通学路点検等） ICT活用に伴う情報モラル教育の徹底 	(3) グローバル化に対応した英語教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> 英語コミュニケーション能力の向上 ALTの活用による授業の改善充実 	(3) 道徳性を養う道徳教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> 「特別の教科 道徳」の授業を通した道徳性の育成 道徳教育推進教師を中心とした推進体制の整備 	★児童アンケート「進んで運動し、体力をつけることができた」 肯定回答80%以上（年度末）	★単元テスト80点以上が8割（毎学期） ★アンダー・アチーバー 0（年度末）	★Q-U侵害得点 肯定回答20%未満（年2回）	
1 確かな知恵づくり～学力向上に向けて	2 優しさの心づくり～心の教育	3 たくましい体づくり～健康・体力の向上、危機回避能力の育成															
(1) 学力の確実な定着 <ul style="list-style-type: none"> 学習時間の確保（始業・終業時刻を守る） 本時のねらいの明確化及び評価の工夫改善 主体的に学習に取り組む場面と活動時間の設定 体験学習の推進（ICT、地域学習・校外学習等） 読書の推進、図書館の活用 	(1) 全校体制で育てる児童指導の推進 <ul style="list-style-type: none"> 学びに向かう集団としての学級づくりの推進 いじめ・問題行動等の早期発見・早期対応 	(1) 体力づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 教科体育の充実（活動量確保と評価の工夫） 体力テストの課題に対する取組実践を通じた体力・運動能力の向上、運動習慣づくり 食に関する指導の推進（給食指導） 															
(2) 個に応じた指導支援の工夫 <ul style="list-style-type: none"> 児童のニーズに応じた支援の工夫、合理的配慮の提供 特別支援教育コーディネーターを中心とした体制整備の推進 	(2) 自他の大切さを認める人権教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> 児童の学びを尊重した授業づくり 人権感覚・人権意識の高揚 ICT活用に伴う情報モラル教育の推進 	(2) 安全教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> 危機回避能力の育成 安全で安心な環境づくり（感染症対策、安全点検、通学路点検等） ICT活用に伴う情報モラル教育の徹底 															
(3) グローバル化に対応した英語教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> 英語コミュニケーション能力の向上 ALTの活用による授業の改善充実 	(3) 道徳性を養う道徳教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> 「特別の教科 道徳」の授業を通した道徳性の育成 道徳教育推進教師を中心とした推進体制の整備 	★児童アンケート「進んで運動し、体力をつけることができた」 肯定回答80%以上（年度末）															
★単元テスト80点以上が8割（毎学期） ★アンダー・アチーバー 0（年度末）	★Q-U侵害得点 肯定回答20%未満（年2回）																
4 地域と共にある学校づくり	5 やりがいのある職場づくり～教職員の資質向上と働き方改革																
(1) 地域の教育資源や学習環境を活用した特色ある学校づくり <ul style="list-style-type: none"> VTや外部講師の積極的活用・連携 池ノ森学を通しての地域学習の充実 	(1) 教職員の資質向上・人材育成 <ul style="list-style-type: none"> 教職員評価制度の活用 学級経営、校務経営を通じたカリキュラムマネジメントの実践 指導力向上のための研修推進（一人一公開授業） 																
(2) 幼保小中連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> スタートカリキュラムの活用 北犬飼地区小中学校合同 	(2) 働き方改革推進 <ul style="list-style-type: none"> 児童と接する時間、教材研究時間の確保 学級事務の効率化 																
(3) 学校評議員・北犬飼地区小中学校・関係団体との協議・情報共有																	
(4) 学校だより、ホームページによる情報発信																	
(5) メール配信システムの活用																	
<p>【学校の努力する課題】 自分の考えをもち、表現できる子の育成 ～基礎基本の定着と主体的に学ぶ力を伸ばす授業づくり～</p>		<p>【評価】 1 (1) (2) (3) については★が達成目標 定期評価（前期、後期） 随時評価（週次による反省と改善、授業ぶりかえり、単元テスト児童アンケート、保護者アンケート、学校関係者評価）</p>															